

業 種／その他金融業

主な事業内容／リース&ファイナンス事業・サービス事業・インベストメント事業

従 業 員 数／1,206人(連結・2021年9月30日現在)

従業員の安全と満足度を優先

当社では災害を経営リスクとして捉え、リスクマネジメント委員会を組織して各種対策を講じている。とりわけ、従業員の安全と満足度を最優先した対策を展開している。

●個人用宿泊セットを用意

備蓄品は以前までは倉庫にまとめて納めていたが、災害時には取り出しや移動が困難になるため、個人用バッグに緊急用の食料を入れている。ご飯、パン、水、パウムクーヘン、アメ、野菜ジュース、ハブラシ、マスク、トイレトーパー等が入っている。本社・豊洲事業所ではコンタクトレンズの個人用使い捨てケース・洗浄液セットも購入した。

●試食会で備蓄食品を反映

試食会にて従業員が味の好み等を話し合い、希望が多かったものを選んでいく。例えばクッキーの味ではチーズ、コーヒー、ストロベリーを試して、好き嫌いの少なかったストロベリーを採用している。また、防災担当が試したところビニール製のエアベッドやアルミ製のブランケットは使用時に音がうるさいものもあり、寝袋の購入を計画している。

●営業車への対策

全国の営業車にヘルメット、簡易トイレ、毛布などを配備している。また、営業車から避難することも考慮して、水・食料等の入ったリュックを乗せ、持ち出せるようにしている。

●3日間過ごせる食料・飲料水の確保

3.11東日本大震災の時は、十分な食料や飲料水の確保が困難だったことから、東京エリアでは従業員全員が3日間過ごせる食料・飲料水を確保している。その他拠点は、1日分の食料・飲料水を用意している。



災害発生当日
宿泊セット



救急箱・布担架



TVモニター
アンテナ、アンテナ線
ラジオ



ランタン

